



松本純ホームページ
https://jun.or.jp

まつもと じゅん 中區・磯子区・金沢区 松本純 まちかど政治瓦版



まちかど政治瓦版
12月号 No.237

松本純 後援会 発行
発行責任者 平木 茂
令和4年12月1日
横浜市中区野毛町 2-65
電話 045-241-7800

自民党神奈川1区支部 設立総会 開催される 松本純支部長、晴れやかに誕生



11月14日に開催された「自民党神奈川1区支部設立総会」は盛大な船出となりました。詳細な内容については、松本純ホームページ、松本純 YouTube チャンネルにて公開致しております。

11月14日、ロイヤルホール・ヨコハマ(中区)にて「自民党神奈川1区支部設立総会」が開催されました。松本純は平成8年から25年間支部長を務めてきました。昨年2月の離党により支部長は消滅し、前回の総選挙では無所属で出馬し落選。その後、自民党復党を願い一区の県市議、市連、県連のご理解・ご協力と国会議員同志のご支援で、支部長復活が認められました。



党本部にて神奈川1区支部設立承認書を手にする松本純

全身全霊をかけて、皆様の声を国政にお届けします

この日は、支部設立にあたって代表世話人として尽力された菅義偉前総理、麻生太郎副総裁を筆頭に、自民党の重鎮たる萩生田光一政調会長、鈴木俊一財務大臣、加藤勝信厚生労働大臣、河野太郎デジタル大臣らが来賓として出席するなど、党派を超えた国会議員33名、地元県市会議員11名をはじめ、後援会員などの支援者の皆さん総勢600名を超える参加者が駆けつけ、松本純の支部長復活を盛大に祝いました。

挨拶に立った松本純前衆議は、「次期選挙に向けてスタートラインに立ったということで大変緊張しています」と、国政への再挑戦に意欲を示すとともに、生まれ育ち、政治家としての原点となったこの地であっても、「生まれ変わった気持ち」で政治活動を再始動させる決意を渗ませました。

党本部にて神奈川1区支部設立承認書を手にする松本純

自民党神奈川1区支部 設立総会 故安倍晋三総理を偲ぶ

自民党神奈川1区支部 設立総会 ショートバージョン

公式 松本純事務所

松本純 Facebook

来場者のそれぞれの表情には、一様に晴れやかさが浮かび、「松本純復活」の手応えを感じ取られた様子でした。しかし、課題は少なくありません。この神奈川1区で有権者との信頼関係をどう育んでいけるのか、政治家としての松本純の真価が改めて問われることとなります。

挨拶に立った松本純前衆議は、「次期選挙に向けてスタートラインに立ったということで大変緊張しています」と、国政への再挑戦に意欲を示すとともに、生まれ育ち、政治家としての原点となったこの地であっても、「生まれ変わった気持ち」で政治活動を再始動させる決意を渗ませました。

政治家・松本純「復活」に寄せて

菅義偉前内閣総理大臣 (支部設立世話人代表)
松本さんとは30年を超える付き合いで、日頃は純ちゃん、菅ちゃんの間柄です。私自身、官房長官、そして総理の時に大変お世話になりました。特に防災担当大臣就任当時は台風や地震、集中豪雨のたびに時間を問わず官邸に駆けつけていただいた。国会対策委員長代理としても、与野党問わず幅広い人脈を駆使し、法案成立に大きく尽力いただいた。国会には現在も問題は山積です。国会にはどうしても松本純支部長の情熱が必要です。

麻生太郎 自民党副総裁 (支部設立世話人代表)
国会対策委員会、通称国対。これは野党と話ができないといけない、かつ法案もわかっていなきゃいかな。国会運営のキーとなる役職です。その役割をやる人はそうはおりません。我々は長いこと松本純の人柄、キャラに頼って国会運営をしてきました。大いに成功し、花開きつつある時に残念ながら躓いてしまった。今日、復帰のめどがつくところまで来れたんだと思います。松本純が再びお国のために働けるよう皆様のご支援を心からお願ひ申し上げます。

萩生田光一 政調会長 (支部設立世話人代表)
「萩生田光一のいない永田町はつまんねえ。早く帰って来いよ」。これは私が2009年に落選したときに純さんからいただいたメールです。「松本純のいない永田町はつまんねえ早く帰って来いよ」。この言葉を今日はお返しにきました。純さん、税制、予算、相談したいこといっぱいあるんですよ。それができない苦しみをお伝えしたくて参りました。臥薪嘗胆、今日お見えの皆さんと何としてでも力を合わせ、1日も早く帰ってきていただきたい一緒に働けるよう、心からお願ひ申し上げます。

加藤勝信 厚生労働大臣
私も官房副長官をしたとき、「副長官でこうやるんだよ」と1から教えていただいたのが松本純先生でした。大好きな先輩なんです。いま私は3回目の厚生労働大臣を務めさせていただいているんですが、2回目までは松本先生が後ろにいてくださった。でも今はいない。強力な後ろ盾がないのは本当に寂しく不安なんです。どうか1日も早く国会に戻ってきていただきたい。今回支部長になった。次はこの選挙区で勝つことでありま。どうか皆さんの力強い後押しをお願い申し上げます。

鈴木俊一 財務大臣
昨年の衆院選から1年。松本純さんがいないため、もうあちこちで喪失感、ぼっかりと穴があいているところがあちこちにございます。私は薬剤師問題議員懇談会の会長をやっておりますが、松本純さんは薬剤師です。ですからその議連の幹事長をされておられました。コロナ感染症はいまだ終息せず、薬の問題は大変重要な問題ですが、その時に純さんが国会にいらつしやらない。本来であれば松本純さんがここで頑張っていたらいいのですが。大変な損失です。ぜひ戻ってきていただきたい。

河野太郎 デジタル大臣
松本純の弟分の河野太郎でございます。昔、麻生太郎さんから、「おまえいろいろなことをガチャガチャやるのはいいけども、誰かこの人に言われたら撃ち方やめ」そういう人を1人ちゃんとつくっておかないと糸の切れた風みたいになっちゃうよ、そ。うご指導いただきました。それ以来松本純さんに何か言われるとそこで撃ち方をやめるといふことを十数年やってまいりました。私も、今日駆けつけた数多くの国会議員の願ひもただ一つ。「松本純、早く国会へ戻ってきてくれ!」。それに尽きるのです。

まずは、統一地方選！地元政治の秩序を守る

【中区】

汗する人が報われるニッポンへ！

原 そうすけ

い な み 俊 之 助

松 本 純

松 本 研

自民党 演説会

とぎ：2023年5月20日(土) / ところ：ロイヤルホールヨコハマ
www.kanagawa-jimin.jp

県会議員 候補予定者

原 そうすけ

市会議員 候補予定者

松 本 研

市会議員 候補予定者

い な み 俊 之 助

【磯子区】

汗する人が報われるニッポンへ！

あらい 絹世

山 本 た か し

松 本 純

関 勝 則

自民党 演説会

とぎ：2023年5月20日(土) / ところ：ロイヤルホールヨコハマ
www.kanagawa-jimin.jp

県会議員 候補予定者

あらい 絹世

市会議員 候補予定者

関 勝 則

市会議員 候補予定者

山 本 た か し

【金沢区】

汗する人が報われるニッポンへ！

大村 ゆう

高橋のりみ

松 本 純

黒川まさる

自民党 演説会

とぎ：2023年5月20日(土) / ところ：ロイヤルホールヨコハマ
www.kanagawa-jimin.jp

県会議員 候補予定者

大村 ゆう

市会議員 候補予定者

黒川まさる

市会議員 候補予定者

高橋のりみ

自民党神奈川県連は上記の通り公認候補予定者を決定しました
神奈川県議選、横浜市議選 3月31日(金) 告示、4月9日(日) 投票



出典：学校法人北里研究所蔵細菌学雑誌(明治29年11月号巻末)

明治28年(1895)3月完成の「一号停留所」(写真右端)。海に開かれた小高い丘陵地に東西に長く位置し、その北側にはA~Hの部屋番号が振られた滞在用8部屋、南側は窓からの陽射しが心地良い廊下兼サンルームになっています。



「一号停留所」は、南面の両端が突出するコの字型建築。突出した東側(写真参照)は談話室でした。金沢の海が一望できる陽当たりの良い窓が設けられています。周辺は芝庭が広がり、晴れた日には海風が心地良く、滞在者は散策を楽しむなど気分のいい穏やかな日々を過ごしたことでしょう。



旧長濱検疫所の保存活動を進めるNPO法人「野口英世よこはま顕彰会」のメンバーと

しかし、先に触れたように一時は取壊し計画も浮上し、地元有志らによる保存を求める活動が現在も広がりをみせています。

明治の横浜、欧米の貿易船の往来が盛んになるにつれ、外国からの病原菌の侵入を防ぐため明治28年(1895)に

公開でした。見学できる最後になるかもしれない貴重な歴史的建造物を本来の立地で

風光明媚な金沢の海の歴史を物語るにより、その存続が危ぶまれる中、

年ぶりに行われました。敷地の売却

文化財である旧長濱検疫所一号停留所(現・検疫資料館)の一般公開が3

「旧長濱検疫所」3年ぶりの一般公開 決意新たに「移転・保存」を目指します

去る11月19日(土)、国の登録有形文化財である旧長濱検疫所一号停留所(現・検疫資料館)の一般公開が3年ぶりに行われました。敷地の売却により、その存続が危ぶまれる中、風光明媚な金沢の海の歴史を物語る貴重な歴史的建造物を本来の立地で見学できる最後になるかもしれない公開でした。

その結果、この建物は、わが国の建築史上、最古にも属する貴重な洋風建築となり、平成30年(2018)には国の登録有形文化財に指定されました。

私も「NPO法人・野口英世よこはま顕彰会」の皆さんと、初期の段階から保存のための活動を支援させていただき、国や市とも交渉を続けて参りました。そんな地元の皆様の声が実を結び、現在、建物を管轄する厚生労働省が保存と移転の予算を支援し、横浜市が移転後の維持管理を担う方向性が見えてきました。「この歴史的資産を次世代に伝えてゆきたい」。今回の一般公開で施設の詳細を見学でき、その思いは益々募るばかりでした。(純)



談話室内部は後藤新平直筆の書が目を引きます。



一号停留所西側出入り口(現・検疫資料館入口)